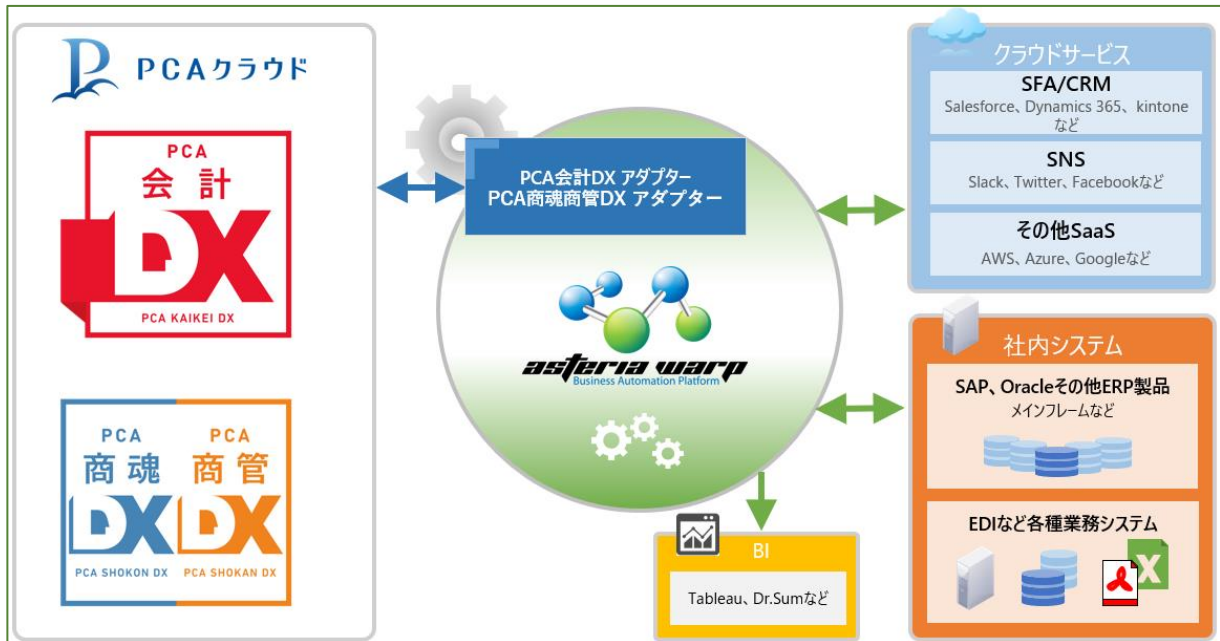


**基幹業務クラウド「PCAクラウド」の ASTERIA Warp 連携アダプター提供開始
PCAクラウドと既存の社内システム、クラウドサービスの連携をノンコーディングで実現
財務会計&販売管理業務の自動連携が企業内システムのデジタルトランスフォーメーションを推進**

アステリア株式会社（旧：インフォテリア株式会社、本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、東証一部：3853、以下アステリア）は、業務用パッケージソフトベンダーのピー・シー・エー株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：佐藤 文昭、東証一部：9629）が提供する導入実績 12,000 法人超の基幹業務クラウド「PCAクラウド」を、国内 EAI/ESB ソフトウェア市場で 12 年間シェア No.1*を継続している「ASTERIA Warp（アステリアワープ）」での連携を可能とする「PCA 会計 DX アダプター」、「PCA 商魂商管 DX アダプター」の販売を、本日 2019 年 5 月 30 日より開始することを発表します。

この 2 つのアダプターにより、PCA クラウドの PCA 会計ソフトや PCA 商魂商管ソフトが取り扱う会計管理データ/販売・仕入・在庫管理データと、社内で稼働している既存のシステムやクラウドサービスとの連携基盤をノンコーディングで開発することが可能となります。社内システムをトータルで連携する基盤を容易に開発できるようになることで、財務会計や販売管理業務の自動化・効率化、業務プロセスの省力化を実現しデジタルトランスフォーメーションと働き方改革の促進に貢献します。

＜ PCAクラウドとの連携イメージ ＞



■今後の ASTERIA Warp ビジネスの展開

アステリアの ASTERIA Warp は順調な拡大を継続しており、現在の導入社数は 7,700 社を突破するとともに、企業データ連携市場（EAI/ESB）では 12 年連続シェア No.1 を継続し、業界のリーディングカンパニーとしての地位を更に強固なものにしています。今後も ASTERIA Warp の多様なデータソースとの連携機能を様々な業界に拡販するとともに社会の要請に応じた機能強化を継続することでオフィス業務の効率化・自動化を実現。さらには、業務プロセスの省力化や残業時間の削減など、働き方改革の推進にも貢献していくことで、ASTERIA Warp シリーズ全体での国内市場シェアを 50%以上（出荷数量ベース・2020 年）に高める目標を掲げています。

■アダプターの概要・特長

名称	<ul style="list-style-type: none"> PCA 会計 DX アダプター PCA 商魂商管 DX アダプター 	
特長	<ul style="list-style-type: none"> ASTERIA Warp を介してデータベース連携と同じ手軽さの SQL を利用し「PCA 会計 DX」、「PCA 商魂商管 DX」との自動連携が可能 スキーマ情報の自動取得により GUI で SQL を自動生成することが可能 	
主な機能	データ抽出	「PCA 会計 DX」、「PCA 商魂商管 DX」のテーブルに対して SELECT 文を発行して結果セットをストリームとして出力
	データ登録	「PCA 会計 DX」、「PCA 商魂商管 DX」のテーブルに対して 追加・更新・削除
	SQL 実行	「PCA 会計 DX」、「PCA 商魂商管 DX」へ任意の SQL を実行
価格	2 万円～（税別）／月	
製品サイト	PCA 会計 DX アダプター https://www.asteria.com/jp/warp/feature/option/pcaaccounting PCA 商魂商管 DX アダプター https://www.asteria.com/jp/warp/feature/option/pcasales	

ピー・シー・エーは ASTERIA Warp 製品の「PCA 会計 DX クラウド アダプター」、「PCA 商魂商管 DX クラウド アダプター」の提供開始を心より歓迎いたします。これにより、「PCA クラウド」と様々なクラウドサービスやお客様の社内システムとの安全で柔軟なデータ連携が可能となり、業務の更なる自動化・効率化に貢献し、業務生産性を飛躍的に向上させると確信しております。ピー・シー・エーは、アステリア株式会社様との連携を通じて、お客様の働き方改革・業務効率の向上を支援してまいります。

ピー・シー・エー株式会社
代表取締役社長：佐藤 文昭

■「ASTERIA Warp」について（Web サイト：<https://www.asteria.com/jp/warp/>）

EAI/ESB 製品の国内市場において 12 年連続シェア No.1 製品である「ASTERIA Warp」は、異なるコンピューターシステムのデータを、ノンプログラミングで連携できる ASTERIA Warp を主力製品とするミドルウェアです。メインフレームやクラウド上のサーバーから表計算ソフトまで、様々なシステム間の接続とデータの変換を行うロジックを複雑なプログラミングなしで行えることが評価されています。ASTERIA Warp Core は、ASTERIA Warp の厳選された機能を初期費用 0 円、月額 30,000 円からのサブスクリプション形式で「手軽」にご利用いただけます。様々なシステムやサービスと迅速に連携することで業務自動化やデータ活用を実現します。

■「アステリア株式会社」について（Web サイト <https://www.asteria.com/>）

アステリア株式会社（2018 年 10 月にインフォテリアから社名変更）は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。主力製品の「ASTERIA Warp」は、異なるコンピューターシステムのデータをプログラミングなしで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に 7,783 社（2019 年 3 月末現在）の企業に導入されています。また、「Handbook」は、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、1,507 件（2019 年 3 月末現在）の企業や公共機関で採用されています。

※テクノ・システム・リサーチ社「2018 年ソフトウェアマーケティング総覧 EAI/ESB 市場編」EAI/ESB は、それぞれ Enterprise Application Integration、Enterprise Service Bus の略で企業内外のデータ連携を司る製品カテゴリーを指す。

<プレスリリース 掲載 URL>

https://www.asteria.com/jp/news/press/2019/05/30_01.php

【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

アステリア株式会社 広報・IR 室：長沼史宏
TEL:03-5718-1297 / FAX:03-5718-1261 / E-mail: press@asteria.com

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

アステリア株式会社 エンタープライズ本部 マーケティング部：東出 武也
TEL:03-5718-1250 / FAX:03-5718-1261 / E-mail: pm@asteria.com
アステリア、ASTERIA、Handbook はアステリア株式会社の登録商標です。
その他記載されている会社名、製品名、サービス名、ロゴ等は各社の商標または登録商標です。